

別府大学短期大学部
令和4年度 授業評価報告書

別府大学短期大学部

別府大学短期大学部 2022 年度「学生による授業評価アンケート」について（総括）

別府大学短期大学部 FD 委員会

別府大学短期大学部では、より質の高い教育を行い、学生の資質を高めるために教員の授業改善や学生の授業の取組みの振り返りを目的として、2015 年度より毎年「学生の授業評価アンケート」を実施し、その結果の考察や結果をもとに各教員が作成した「改善プラン」をまとめ、「授業評価報告書」として刊行している。

昨年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止策としてオンライン授業を実施したが、本年度は危機管理として、敢えて全授業を 1 週間オンライン授業として取り組んだ。事前の職員研修で対面授業と同じ教育効果が確保するためのオンライン授業の方法や共通ルールを理解してもらい、学生にもオンライン授業の受講の仕方やルールを対面授業の中で説明などして臨んだ。この研修は短期大学部だけであるので、今回の集計結果には掲載はしていないが、昨年は「対面授業と比べわかりにくい。」等の声が多かったが、今年は対面授業とほとんど変わらないと答えている学生ばかりであった。

他の項目については、内容も時期も実施方法も大学と共通化し、学内ポートフォリオ学修支援システム内にアンケートフォームを科目毎に設置し、回答をさせて、集計した。

全体的な傾向として、学生による科目に対する評価を示す Q 3 群の質問項目は、ほぼすべての科目で 4 ポイントを超えていて、ほとんどの学生が授業に満足しているという結果が示された。学修意欲や態度を示す Q 1 群の質問項目の集計結果からも学生の意欲が高いことが示されている。授業形態については、これまでの一方的な講義形式は激減し、演習や体験的、話し合う場を設ける授業が増えたことが評価や教員の改善プランから読み取れた。授業評価が高い授業は、昨年に続き少人数での授業が多く、ほぼ 5 点満点という科目もあった。選択制で 40 人を超える授業では、評価の平均が低くなる傾向と共に、意欲的な学生から、消極的な学生への不満や担当教員に対してそのような学生を指導してほしいとの要望の声も書かれていたし、教員の改善プランにも改善を図る手立てを書いていた。

また、別の課題としては、前期調査の学生からの要望に『提出したレポートやプリントのフィードバック』や『評価結果の説明』をしてほしい。」ということがあった。学修意欲を高めたり、学生の学力の向上につながったりすることであるので、後期が始まる前に FD 研修会でフィードバックの簡易で有効な方法を実施されている先生の実践報告や提出物の返却の仕方について学び合った。

「評価結果」の説明については、シラバスに評価方法を示しているのので、第 1 回の授業で説明するとともに、評価に対する「説明責任」について確認した。後期の評価結果から改善が図られたように考える。

昨年度の「授業評価報告書」では、学生の評価結果からオンライン授業についての反省や改善の必要性について喫緊の課題であると示されていた。今年度は、上述のようにオンライン授業について、教員が共通認識を行い、技能的な方法を学び合うことができたことで、通常の対面授業にも良い改善につながったようである。このように、この報告書にまとめることで、学生の声を活かしたり、教員の互いの改善プランを学び合ったりすることで、「授業評価アンケート」の目的である「授業改善」につなげていきたい。

目次

はじめに	別府大学短期大学部 FD 委員会	1
1. 授業評価アンケート実施要領		3
2. 「私の授業改善プラン」作成手順		9
3. 令和4年度前期・後期 対象学科別 評価結果平均点一覧		13
4. 令和4年度前期・後期 学科別評価 及び 「私の授業改善プラン」		
(1) 食物栄養科		15
(2) 初等教育科		23

1. 授業評価アンケート実施要領

令和4年度 学生による授業評価アンケート実施要領

別府大学短期大学部
FD 委員会

1. 目的

学生による授業（対面授業及びオンライン授業）評価を行い、その結果を教員が授業内容・方法等の改善に役立てるとともに、FD活動を促進し、ひいては本学の教育活動の質の向上に資することを目的とする。

新型コロナ対策による「学びの継続」としての遠隔授業等（オンライン授業、対面授業）の実施について、学生の評価から、利点と問題点を洗い出し、今後の改善に役立てる

2. 実施時期

(1) 前期授業評価実施期間：令和4年7月11日（月）～7月25日（月）（7月18日月 休日）

(2) 後期授業評価実施期間：令和5年1月5日（木）～1月23日（月）

火曜授業は17日のみ、金曜授業は6日と20日

3. 実施方法

ポートフォリオ学習支援システムを利用し、WEB上で実施する

*アンケート実施手順(別紙 実施手順)を参照

①実施時に「本調査を実施する意義」について説明する

ア：先生方の授業改善につなげ、授業の質の向上、学生の学修の質の向上を図る。

イ：学生自身が授業に対する取組を振り返り、今後の学修（取組む姿勢等）に生かす。

②授業中に時間を取り、入力させる。（前半で入替った授業・科目についても入力をさせる）

4. 対象とする授業科目

専任教員の全ての授業科目を対象とする。ただし、学外で集中的に実施される実習科目は、質問内容が合致しないため調査対象科目から除外する。

なお、非常勤講師が担当する科目は科目数等の関係上、調査対象科目から除外する。

5. 調査項目

(1) 質問項目の「Q1. あなたの受講態度について」は5項目とする

Q1-1. あなたはこの授業を休んだり、課題の提出が遅れたりしないで受講しましたか

Q1-2. あなたはこの授業の間、他のことに気をとられず集中して取り組みましたか

Q1-3. あなたはこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか。

Q1-4. この授業内容の課題やレポートなどに積極的に取り組んだと思いますか。

Q1-5. この授業のために、1週間あたり平均何時間勉強しましたか

(2) 質問項目の「Q2. 授業内容について」は8項目とする。

Q2-1. 授業概要（新型コロナ対策に沿った授業概要の変更も含む）及び到達目標について説明されましたか

Q2-2. 学生の理解度や到達度を確認し、授業を進めていましたか

Q2-3. 教材（テキスト・配布資料）、教具の利用は適切でわかりやすい授業でしたか

Q2-4. 教員の説明（話し方、資料）はわかりやすかったですか

Q2-5. 学生が質問したり、意見が述べられたりするように配慮がなされていましたか

Q2-6. 教員の授業に対する熱意・真剣さが感じられましたか

Q2-7. 達成目標（対面授業及びオンライン授業）は到達できましたか

Q2-8. コロナ対策の下での授業として、この授業は満足できるものでしたか

- (3) 質問項目「オンライン授業について」は3項目とする。(遠隔授業実施期間5月16日～20日にオンライン授業が実施されなかった授業科目はアンケート対象外とする。それ以外は全教科個別調査)
- Q3-1. オンライン(遠隔)授業に関する事前説明は十分でしたか
 - Q3-2. オンライン(遠隔)授業へ参加する際の、機器操作等で課題はありましたか
 - Q3-3. オンライン(遠隔)授業では、zoomや映像などにより通常授業(対面授業等)に近い環境となる工夫がされていましたが(前期は質問実施、後期は削除、次の6(4)同様)

(3) 自由記述は「この授業で良いと思う点」、「この授業の改善点」の2項目とする。

6. 集計・分析

- (1) Q1・Q2は外部委託で集計し、FD委員会で考察を加える。
- (2) Q1・Q2はそれぞれの科目において集計し、各質問に対する平均値、選択肢ごとの回答の実数及び回答率を算出する。
- (3) Q1・Q2は学校全体で算出する。
- (4) Q3は遠隔授業実施期間にオンライン授業が実施されなかった科目を集計対象から除外する。

7. 調査結果の活用

- (1) FD委員会は、各教員に本人の評価(質問項目別の数値、自由記述)と学校全体の平均値を比較した結果を通知する。
- (2) 各教員は評価結果に基づき「授業改善プラン」を作成し、FD委員会に提出する。
- (3) FD委員会は、各科の所属する教員の評価結果と授業改善プランを学科長に提出する。
- (4) FD研修会等で全員に還元する。

8. 調査結果の公表

- (1) 「授業評価報告書」による公表
全学集計結果、学科別集計結果及び分析結果、学科長見解、授業改善プランを集約し、「授業評価報告書」を年度内に発行する。
- (2) 大学ホームページによる公表
「授業評価報告書」の内容を大学ホームページに掲載し公表する。

9. 授業改善への反映

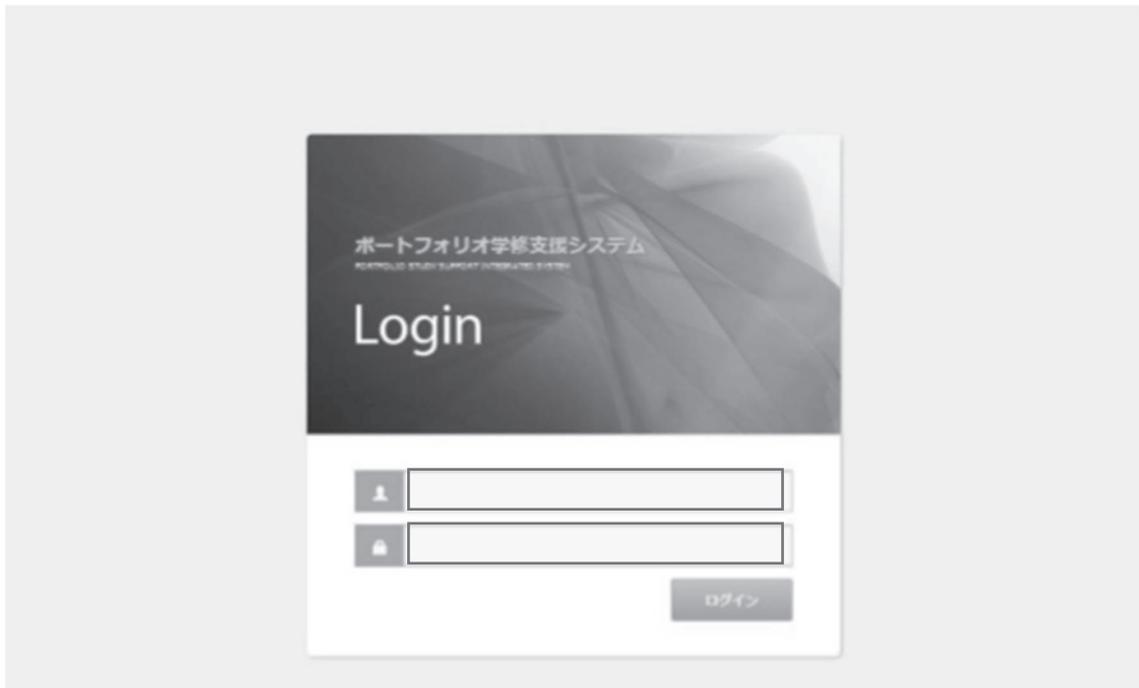
- (1) 各教員は、授業評価の結果から得られた所見を積極的に活用し、授業内容の改善に努める。
- (2) 各教員は、次年度の授業において改善点について学生に伝える。
- (3) 学科長は、所属する教員の評価結果と授業改善プランを確認し、評価が極端に低い教員に対して助言を行う。
- (4) FD委員会は、授業評価の結果を分析し、FD研修会において、授業評価の高い教員の授業実践例を紹介する機会を設け、教育内容の質の向上に努める。

ポートフォリオ学修支援システムによる授業評価アンケート実施手順

- 在学生ポータル「学生支援」の「ポートフォリオ学修支援システム」へログイン



- ログイン画面



- ① ユーザーID とパスワードを入力しログインをする。

- ポートフォリオ学修支援システムのメニューから「授業評価アンケート」をクリック

ポートフォリオ学修支援システム

2019/10/23 14:13:34

授業評価アンケート

詳細ボタンを押下し、入力してください。

科目	年学期	履修	科目 履修	授業	記入 状態
W90072 世界企業創造体験学習Ⅱ	2020年度 後期	有	○	評価	-
W90071 世界企業創造体験学習Ⅰ	2020年度 前期	有		評価	-
W80072 科学技術演習Ⅱ	2019年度 後期	有	○	評価	-
C70051 認知心理学Ⅱ	2019年度 前期	有	○	評価	確定
C70061 臨床心理学演習Ⅰ	2019年度 前期	有	○	評価	-
C70071 臨床心理学演習Ⅱ	2019年度 前期	有	○	評価	-
C70081 多変量統計入門	2019年度 前期	有	○	評価	-
C80061 アニメーション基礎技術Ⅰ	2019年度 前期	有	○	評価	-
C80071 アニメーション基礎技術Ⅱ	2019年度 前期	有	○	評価	-
C80081 CG演習Ⅰ	2019年度 前期	有	○	評価	確定
C90101 演習Ⅰ	2019年度 通年	有	○	評価	-

- ① 履修科目一覧（前期）が表示される。
- ② 回答する科目の詳細ボタンをクリックすると授業評価アンケート回答画面が表示される。

●授業評価アンケート設問回答画面

ポートフォリオ学校支援システム

2019/10/23 14:12:58

学生 太郎

授業評価アンケート

各質問を入力してください
※下書き保存・確定を押さないで登録されません
※確定後も引き続き回答が可能です

戻る 下書き保存 確定

【2020年度 後期 W90072 世界農業遺産体験学習Ⅱ】

■ 1 あなたの受講態度について

あなたの受講態度について最も近いものをマークしてください。 [2/3]

1) あなたはこの授業を存んだり更新したいと受講しましたか。

◎ そう思う
 ◎ どちらかといえばそう思う
 ◎ どちらともいえない
 ◎ どちらかといえばそう思わない
 ◎ そう思わない

2) 授業中に私語、いざわりや携帯電話の使用等をせず自分の話をよく聞くように努めましたか。

①設問回答欄

設定された設問に対する回答を入力します。
回答期間内のアンケートのみ入力が可能です。

②下書き保存ボタン

入力した内容を保存します。

③確定ボタン

入力した内容を登録します。

④戻るボタン

授業評価アンケート一覧画面に戻ります。

2. 「私の授業改善プラン」作成手順

令和4年度 「私の授業改善プラン」作成の手順 【資料1】

1. 作成手順

- ① 前回の「授業改善プラン」に記述した内容のうち、今期の授業で実践したことを「今回の改善点」の欄に100字程度で記入する。ただし、本年度後期は、対面のほかオンラインでの授業も実施し、短大全体で問題の共有と改善を行ったことから、新たな取組みや工夫を加味して記述すること。
- ② 授業評価アンケート結果を受けて、先生方ご自身がどのように受け止めたかを、「評価結果の受け止め」と「自由記述の受け止め」に分けて、それぞれ100字程度で記入する。
- ③ 「評価結果の受け止め」、「自由記述の受け止め」の欄に記入したことを踏まえて、なぜそのような結果となったかの要因を先生方ご自身で分析して、「結果の要因」欄に100字程度で記入する。
- ④ 「結果の要因」欄に記入したことを踏まえて、次学期以降の授業をどのように改善するのか、「授業改善プラン」欄に具体的な方策について200字程度で記入する。

2. 提出締切

前期：令和4年9月28日（水）までに、「スプレッドシート」に各自記入する

後期：令和5年2月21日（火）までに、「スプレッドシート」に各自記入すること

3. 留意事項

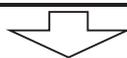
- 記入にあたっては、他の教員と、今回の結果を交換するなどして、意見交流を行うとより効果的な「私の授業改善プラン」を作成できると思います。意見交流を行ったり、改善プランを参考にしたりしながら各自検討して作成すること。
- 「今回の改善点」→「評価結果の受け止め」、「自由記述の受け止め」→「結果の要因」→「授業改善プラン」と相互の関連性が分かるように記入することが大切。

4. 記入例 （この例は、オンライン授業が行われた場合で作成しています）

今回の改善点（100字程度）
今期は対面授業のほか、オンライン授業も実施したため、授業方法の一貫性がとれなかった。しかし、オンラインでは、moodle上で事前の準備から指導案の作成、結果の振り返りまで、学生が主体的に取り組むことが出来るように適宜必要な課題を課し、一人一人にコメントを返した。また、学生作成の資料について、moodle上で共有できるように工夫した。

評価結果の受け止め（100字程度）
対面授業とオンライン授業が共存する授業であったが評価の得点は概ね良好であった。Q2-5「学生が質問や意見を述べられるような配慮」については、毎回質問を受けたことに対して「質問への対応コーナー」を設けてPPT上で対応し、双方向のコミュニケーションを図るよう努めたことが効果的だったと思われる。

自由記述の受け止め（100字程度）
自由記述欄では、説明の詳しきや対応の丁寧さにおいて高評価を受けているようだ。オンライン授業では対面授業時と比較してPPTはスライド数を増やして文字による説明を具体的に加味した。準備には時間を要するがこのような対応はオンライン授業では必要であったことが確認できた。



結果の要因（100字程度）
オンライン授業でも双方向のやり取りができるように工夫することで、学生の満足度につながることが分かった。ただし、模擬授業や集団討論をするためには、対面授業との組み合わせも必要であると考えます。

授業改善プラン（200字程度）
対面授業ができない場合でも、オンライン授業の資料提示方法や学生の声を反映するPPT等資料の工夫で対面授業を補えることもあることが分かった。ただし、言葉でいろいろなエピソードを加味することができない等のプラスαの情報提示に限界があることや学生がどれだけ集中して授業に取り組んだかは、課題のフィードバックだけでは判断できない。課題が多くなりすぎない課題提示の方法等を含め今後改善していきたい。

5. 授業改善プラン（別添1）

6. スプレッドシート記入例（別添2）

令和4年度（前期・後期） 私の授業改善プラン（下書き）

* 下書きに書いてから、スプレットシートに記入してもよい。

所属 _____
氏名 _____

今回の改善点（100字程度）
私は、後期の授業（オンライン授業を含む）を行うにあたって、次のことを実践した！

評価結果の受け止め（100字程度）
私は、今回の授業改善アンケートの評価結果を見て、次のように受け止めた！

自由記述の受け止め（100字程度）
私は、今回の授業改善アンケートの自由記述を見て、次のように受け止めた！



結果の要因（100字程度）
私は、今回の授業改善アンケートの結果を、次の要因によるものとする！

授業改善プラン（200字程度）
今後の授業を、私は次のように改善する！（ <u>オンライン授業を行った場合はその工夫改善も含めて</u> ）

別添2 スプレッドシート記入例（オンライン授業を何時間でも実施した場合の例です）

教員名	今回の改善点（100字程度）	評価結果の受け止め（100字程度）	自由記述の受け止め（100字程度）	結果の要因（100字程度）	授業改善プラン（200字程度）
記入例 氏名	<p>今期は対面授業のほか、オンライン授業も実施したため、授業方法の一貫性がとれなかった。しかし、オンラインでは、moodle上で事前の準備から指導案の作成、結果の振り返りまで、学生が主体的に取り組むことが出来るように適宜必要な課題を課し、一人一人にコメントを返した。また、学生作成の資料について、moodle上で共有できるように工夫した。</p>	<p>対面授業とオンライン授業が共存する授業であったが評価の得点は概ね良好であった。Q2-5「学生が質問や意見を述べられるような配慮」については、毎回質問を受けたことに対して「質問への対応コーナー」を設けてPPT上で対応し、双方向のコミュニケーションを図るように努めたことが効果的だったと思われる。</p>	<p>自由記述欄では、説明の詳しさや対応の丁寧さにおいて高評価を受けているようだ。オンライン授業では対面授業時と比較してPPTはスライド数を増やして文字による説明を具体的に加味した。準備には時間を要するがこのような対応はオンライン授業では必要であったことが確認できた。</p>	<p>オンライン授業でも双方向のやり取りができるように工夫することで、学生の満足度につながることが分かった。ただし、模擬授業や集団討論をするためには、対面授業との組み合わせも必要であると考ええる。</p>	<p>対面授業ができない場合でも、オンライン授業の資料提示方法や学生の声を反映するPPT等資料の工夫で対面授業を補えることもあることが分かった。ただし、言葉でいろいろなエピソードを加味することができない等のプラスαの情報提示に限界があることや学生がどれだけ集中して授業に取り組んだかは、課題のフィードバックだけでは判断できない。課題が多くなりすぎない課題提示の方法等を含め今後改善していきたい。</p>

3. 令和4年度前期・後期 対象学科別 評価結果平均点一覧

学生による授業評価アンケート 2022年度 前期 教員所属学科別平均点一覧

教員所属学科	科目数	回答数	学生の自己評価 [Q1]				授業の評価 [Q3]								授業外学習時間[Q2]									
			1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7	8										
			あなたはこの授業を体んだり、課題の提出が遅れたりしないで受講しましたか。	あなたはこの授業の間、他のことと気にせず集中して取り組めましたか。	あなたはこの授業に意欲的に取り組んでいますか。	この授業内容の課題やレポートなどに積極的に取り組んでいますか。	1	この授業の予習・復習や課題・宿題のために、1週間あたり平均何時間勉強しましたか。																
食物栄養科	41	956	4.51	4.52	4.51	4.58	2.46			4.55	4.46	4.48	4.47	4.46	4.67	4.51		4.53						
初等教育科	122	3297	4.69	4.65	4.66	4.71	1.91			4.61	4.60	4.62	4.61	4.54	4.70	4.62		4.64						
全体	163	4314	4.65	4.63	4.63	4.68	2.03			4.60	4.57	4.59	4.58	4.53	4.70	4.60		4.62□						

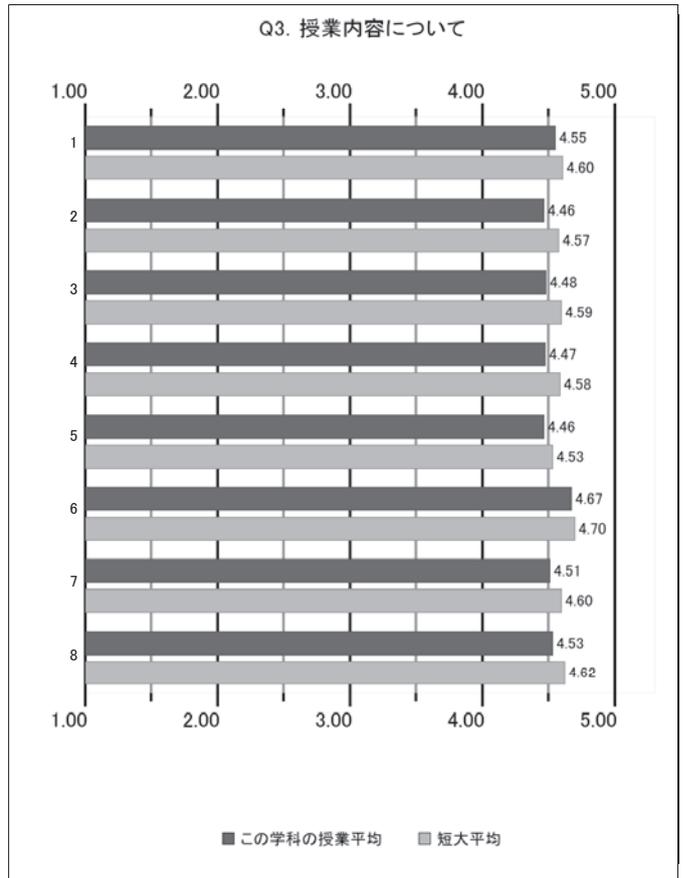
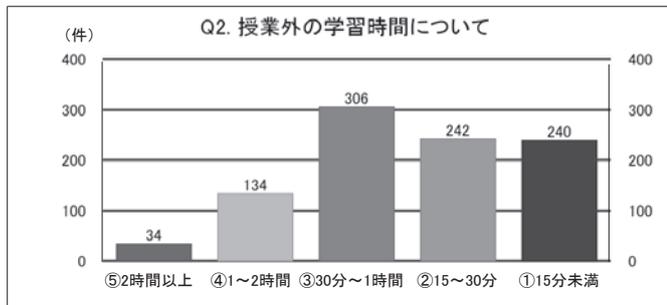
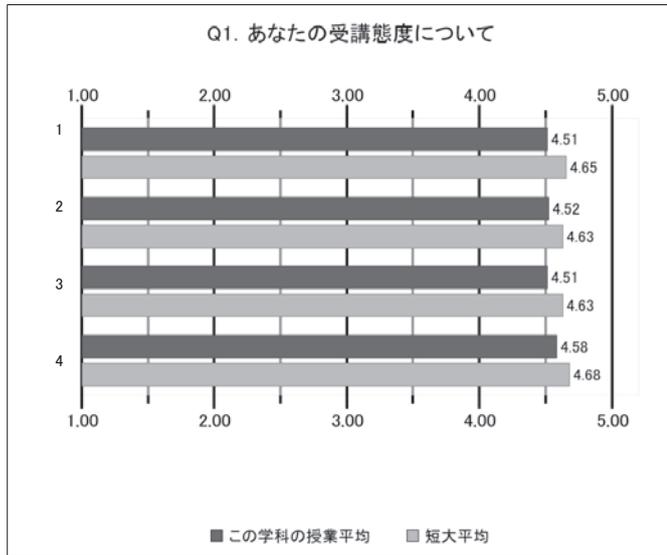
学生による授業評価アンケート 2022年度 後期 教員所属学科別平均点一覧

教員所属学科	科目数	回答数	学生の自己評価 [Q1]				授業の評価 [Q3]								授業外学習時間[Q2]	
			1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7	8		
食物栄養科	31	624	4.50	4.53	4.56	4.58	4.50	4.65	4.66	4.67	4.68	4.76	4.66	4.69		
初等教育科	127	3253	4.51	4.52	4.55	4.62	4.53	4.50	4.52	4.44	4.61	4.53	4.56			
全体	158	4040	4.51	4.52	4.55	4.62	4.55	4.52	4.54	4.47	4.63	4.54	4.58			

4. 令和4年度前期・後期
学科別評価 及び 「私の授業改善プラン」
- (1)食物栄養科
 - (2)初等教育科

※「私の授業改善プラン」については、省略

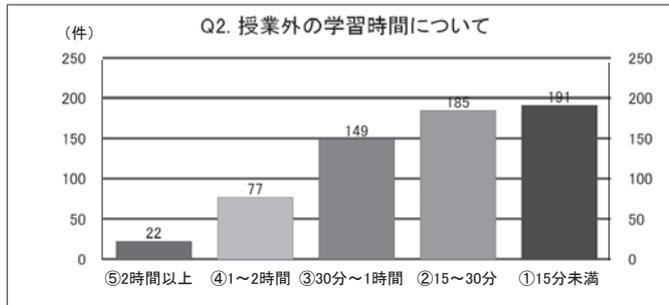
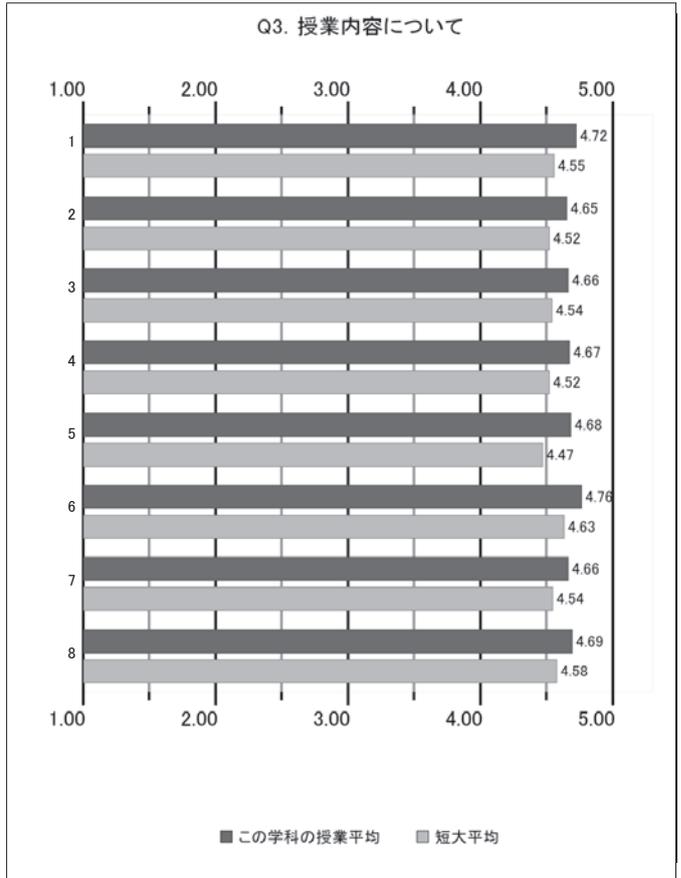
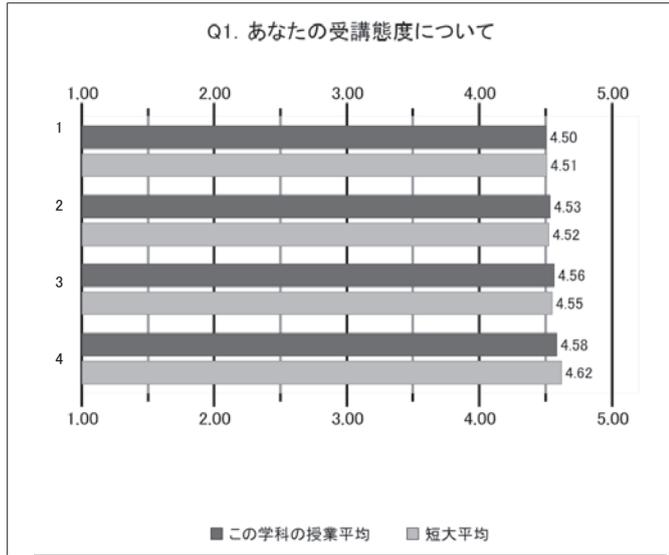
学科別集計 食物栄養科



上段:回答者数 / 下段:割合

設問	5. そう思う	4. どちらかといえばそう思う	3. どちらともいえない	2. どちらかといえばそう思わない	1. そう思わない	あなたの講義	全体平均
[Q1] 1 あなたはこの授業を休んだり、課題の提出が遅れたりしないで受講しましたか。	636 66.5%	215 22.5%	79 8.3%	9 0.9%	16 1.7%	4.51	4.65
[Q1] 2 あなたはこの授業の間、他のことに気をとられず集中して取り組みましたか。	591 61.8%	279 29.2%	81 8.5%	3 0.3%	2 0.2%	4.52	4.63
[Q1] 3 あなたはこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか。	577 60.4%	301 31.5%	70 7.3%	6 0.6%	2 0.2%	4.51	4.63
[Q1] 4 この授業内容の課題やレポートなどに積極的に取り組んだと思いますか。	634 66.3%	253 26.5%	62 6.5%	4 0.4%	3 0.3%	4.58	4.68
[Q2] 1 この授業の予習・復習や課題・宿題のために、1週間あたり平均何時間勉強しましたか。	(2時間以上) 34 3.6%	(1~2時間) 134 14.0%	(30分~1時間) 306 32.0%	(15~30分) 242 25.3%	(15分未満) 240 25.1%	2.46	2.03
[Q3] 1 新型コロナ対策に沿った授業概要への変更および到達目標について説明されましたか。	614 64.2%	260 27.2%	77 8.1%	3 0.3%	1 0.1%	4.55	4.60
[Q3] 2 学生の理解度や到達度を確認し、授業を進めていましたか。	569 59.5%	284 29.7%	82 8.6%	14 1.5%	7 0.7%	4.46	4.57
[Q3] 3 教材(テキスト・配布資料)、教具の利用は適切でわかりやすい授業でしたか。	601 62.9%	249 26.0%	80 8.4%	18 1.9%	8 0.8%	4.48	4.59
[Q3] 4 教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか。	604 63.2%	242 25.3%	75 7.8%	22 2.3%	11 1.2%	4.47	4.58
[Q3] 5 学生が質問したり、意見が述べられるように配慮がなされていましたか。	579 60.6%	264 27.6%	90 9.4%	17 1.8%	5 0.5%	4.46	4.53
[Q3] 6 教員の授業に対する熱意・真剣さが感じられましたか。	686 71.8%	222 23.2%	41 4.3%	2 0.2%	1 0.1%	4.67	4.70
[Q3] 7 授業の達成目標は到達できましたか。	581 60.8%	287 30.0%	82 8.6%	5 0.5%	1 0.1%	4.51	4.60
[Q3] 8 コロナ対策の下での授業として、この授業は満足できるものでしたか。	613 64.1%	258 27.0%	74 7.7%	5 0.5%	6 0.6%	4.53	4.62

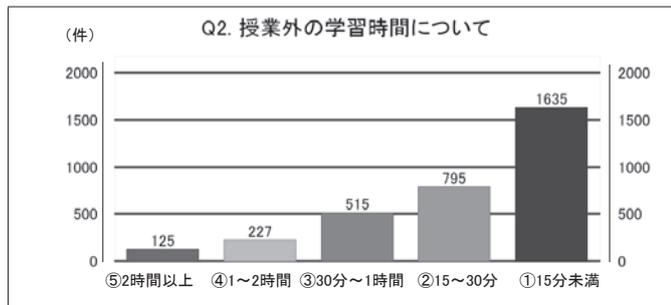
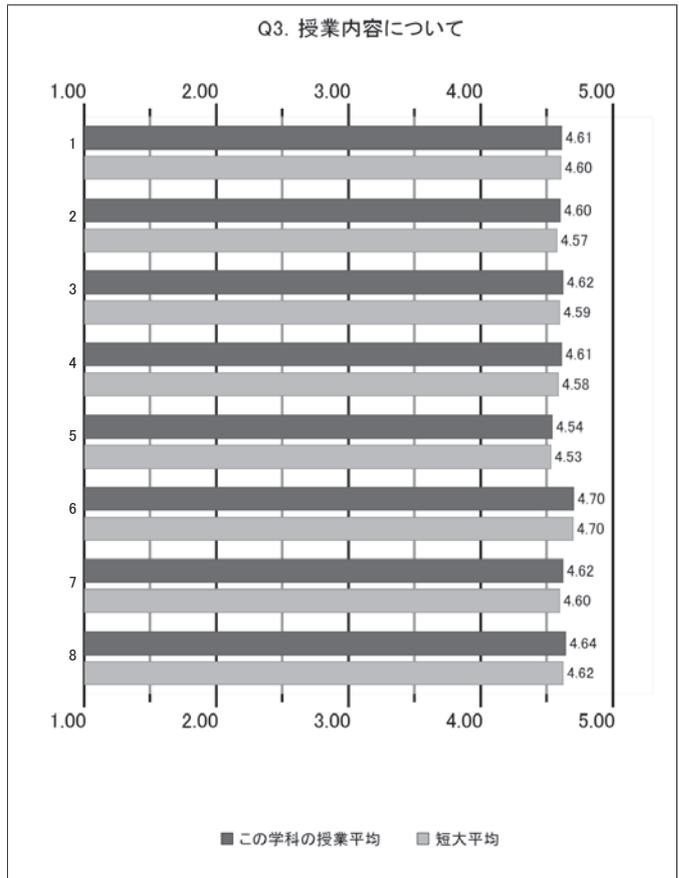
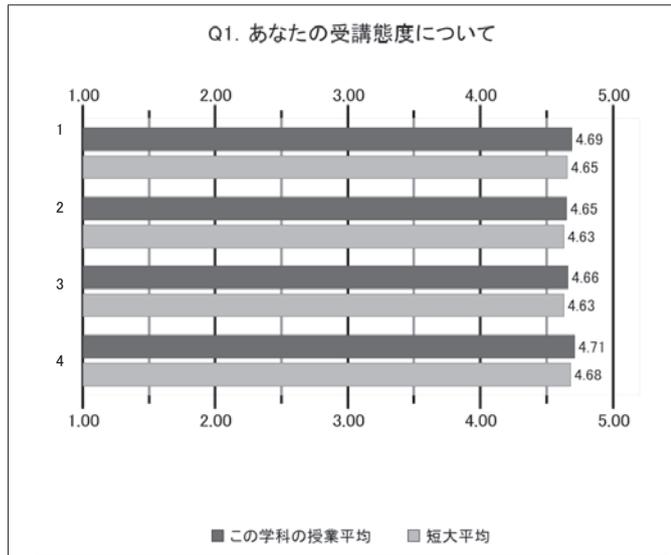
学科別集計 食物栄養科



上段:回答者数 / 下段:割合

設問	5. そう思う	4. どちらかといえばそう思う	3. どちらともいえない	2. どちらかといえばそう思わない	1. そう思わない	あなたの講義	全体平均
[Q1] 1 あなたはこの授業を休んだり、課題の提出が遅れたりしないで受講しましたか。	403 64.6%	158 25.3%	38 6.1%	19 3.0%	6 1.0%	4.50	4.51
[Q1] 2 あなたはこの授業の間、他のことに気をとられず集中して取り組みましたか。	382 61.2%	201 32.2%	34 5.4%	6 1.0%	1 0.2%	4.53	4.52
[Q1] 3 あなたはこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか。	389 62.3%	200 32.1%	29 4.6%	6 1.0%	0 0.0%	4.56	4.55
[Q1] 4 この授業内容の課題やレポートなどに積極的に取り組んだと思いますか。	422 67.6%	148 23.7%	47 7.5%	6 1.0%	1 0.2%	4.58	4.62
[Q2] 1 この授業の予習・復習や課題・宿題のために、1週間あたり平均何時間勉強しましたか。	(2時間以上) 22 3.5%	(1～2時間) 77 12.3%	(30分～1時間) 149 23.9%	(15～30分) 185 29.6%	(15分未満) 191 30.6%	2.29	1.99
[Q3] 1 新型コロナ対策に沿った授業概要への変更および到達目標について説明されましたか。	468 75.0%	135 21.6%	21 3.4%	0 0.0%	0 0.0%	4.72	4.55
[Q3] 2 学生の理解度や到達度を確認し、授業を進めていましたか。	444 71.2%	148 23.7%	28 4.5%	3 0.5%	1 0.2%	4.65	4.52
[Q3] 3 教材(テキスト・配布資料)、教具の利用は適切でわかりやすい授業でしたか。	451 72.3%	138 22.1%	29 4.6%	2 0.3%	3 0.5%	4.66	4.54
[Q3] 4 教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか。	464 74.4%	125 20.0%	26 4.2%	6 1.0%	2 0.3%	4.67	4.52
[Q3] 5 学生が質問したり、意見が述べられるように配慮がなされていましたか。	458 73.4%	139 22.3%	20 3.2%	5 0.8%	1 0.2%	4.68	4.47
[Q3] 6 教員の授業に対する熱意・真剣さが感じられましたか。	484 77.6%	129 20.7%	10 1.6%	0 0.0%	0 0.0%	4.76	4.63
[Q3] 7 授業の達成目標は到達できましたか。	446 71.5%	147 23.6%	26 4.2%	2 0.3%	1 0.2%	4.66	4.54
[Q3] 8 コロナ対策の下での授業として、この授業は満足できるものでしたか。	458 73.4%	138 22.1%	27 4.3%	0 0.0%	1 0.2%	4.69	4.58

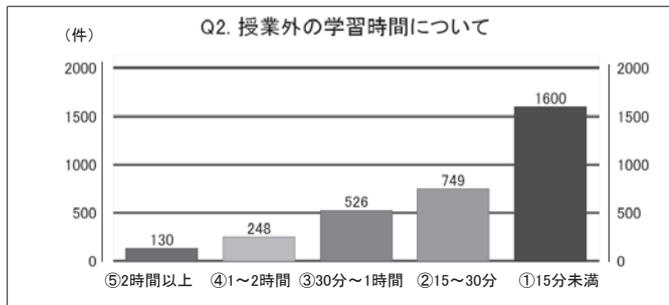
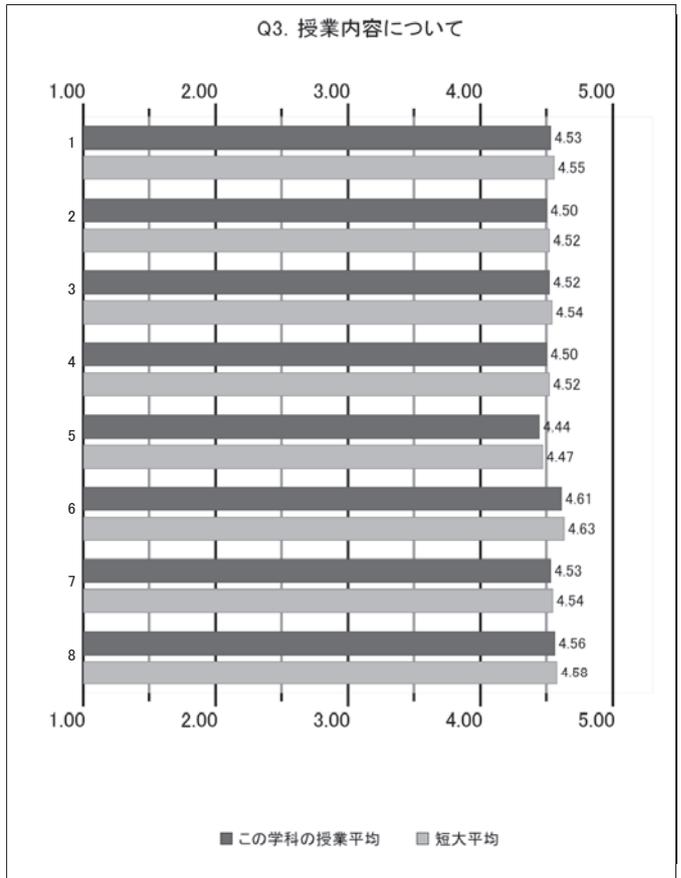
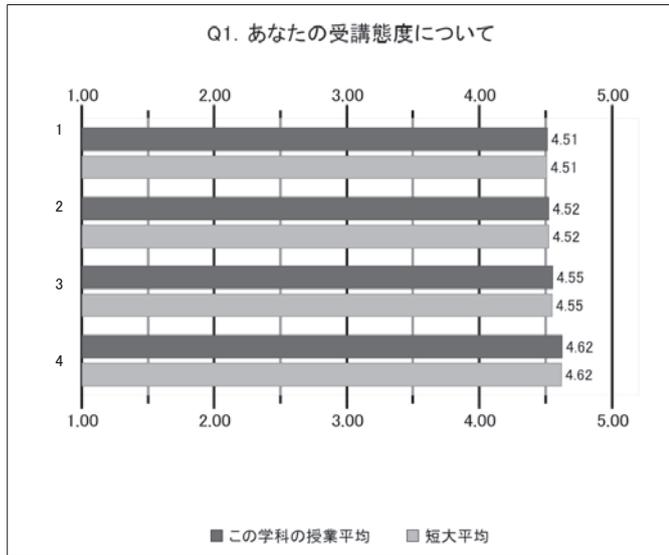
学科別集計 初等教育科



上段:回答者数 / 下段:割合

設問	5. そう思う	4. どちらかといえばそう思う	3. どちらともいえない	2. どちらかといえばそう思わない	1. そう思わない	あなたの講義	全体平均
[Q1] 1 あなたはこの授業を休んだり、課題の提出が遅れたりしないで受講しましたか。	2509 76.1%	625 19.0%	110 3.3%	35 1.1%	18 0.5%	4.69	4.65
[Q1] 2 あなたはこの授業の間、他のことに気をとられず集中して取り組みましたか。	2358 71.5%	765 23.2%	147 4.5%	16 0.5%	8 0.2%	4.65	4.63
[Q1] 3 あなたはこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか。	2357 71.5%	791 24.0%	125 3.8%	15 0.5%	8 0.2%	4.66	4.63
[Q1] 4 この授業内容の課題やレポートなどに積極的に取り組んだと思いますか。	2476 75.1%	697 21.1%	109 3.3%	10 0.3%	5 0.2%	4.71	4.68
[Q2] 1 この授業の予習・復習や課題・宿題のために、1週間あたり平均何時間勉強しましたか。	(2時間以上) 125 3.8%	(1～2時間) 227 6.9%	(30分～1時間) 515 15.6%	(15～30分) 795 24.1%	(15分未満) 1635 49.6%	1.91	2.03
[Q3] 1 新型コロナ対策に沿った授業概要への変更および到達目標について説明されましたか。	2281 69.2%	787 23.9%	201 6.1%	13 0.4%	12 0.4%	4.61	4.60
[Q3] 2 学生の理解度や到達度を確認し、授業を進めていましたか。	2266 68.7%	797 24.2%	190 5.8%	30 0.9%	11 0.3%	4.60	4.57
[Q3] 3 教材(テキスト・配布資料)、教具の利用は適切でわかりやすい授業でしたか。	2304 69.9%	790 24.0%	164 5.0%	24 0.7%	13 0.4%	4.62	4.59
[Q3] 4 教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか。	2310 70.1%	751 22.8%	178 5.4%	45 1.4%	10 0.3%	4.61	4.58
[Q3] 5 学生が質問したり、意見が述べられるように配慮がなされていましたか。	2213 67.1%	763 23.1%	239 7.2%	58 1.8%	21 0.6%	4.54	4.53
[Q3] 6 教員の授業に対する熱意・真剣さが感じられましたか。	2463 74.7%	698 21.2%	110 3.3%	16 0.5%	4 0.1%	4.70	4.70
[Q3] 7 授業の達成目標は到達できましたか。	2263 68.6%	819 24.8%	189 5.7%	12 0.4%	6 0.2%	4.62	4.60
[Q3] 8 コロナ対策の下での授業として、この授業は満足できるものでしたか。	2332 70.7%	769 23.3%	169 5.1%	23 0.7%	4 0.1%	4.64	4.62

学科別集計 初等教育科



上段:回答者数 / 下段:割合

設問	5. そう思う	4. どちらかといえばそう思う	3. どちらともいえない	2. どちらかといえばそう思わない	1. そう思わない	あなたの講義	全体平均
[Q1] 1 あなたはこの授業を休んだり、課題の提出が遅れたりしないで受講しましたか。	2038 62.6%	917 28.2%	218 6.7%	53 1.6%	24 0.7%	4.51	4.51
[Q1] 2 あなたはこの授業の間、他のことに気をとられず集中して取り組みましたか。	2007 61.7%	980 30.1%	218 6.7%	34 1.0%	13 0.4%	4.52	4.52
[Q1] 3 あなたはこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか。	2060 63.3%	952 29.3%	206 6.3%	21 0.6%	12 0.4%	4.55	4.55
[Q1] 4 この授業内容の課題やレポートなどに積極的に取り組んだと思いますか。	2227 68.5%	858 26.4%	146 4.5%	14 0.4%	8 0.2%	4.62	4.62
[Q2] 1 この授業の予習・復習や課題・宿題のために、1週間あたり平均何時間勉強しましたか。	(2時間以上) 130 4.0%	(1～2時間) 248 7.6%	(30分～1時間) 526 16.2%	(15～30分) 749 23.0%	(15分未満) 1600 49.2%	1.94	1.99
[Q3] 1 新型コロナ対策に沿った授業概要への変更および到達目標について説明されていましたか。	2101 64.6%	826 25.4%	280 8.6%	23 0.7%	21 0.6%	4.53	4.55
[Q3] 2 学生の理解度や到達度を確認し、授業を進めていましたか。	2046 62.9%	864 26.6%	272 8.4%	52 1.6%	18 0.6%	4.50	4.52
[Q3] 3 教材(テキスト・配布資料)、教具の利用は適切でわかりやすい授業でしたか。	2107 64.8%	829 25.5%	240 7.4%	42 1.3%	27 0.8%	4.52	4.54
[Q3] 4 教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか。	2075 63.8%	817 25.1%	278 8.5%	52 1.6%	26 0.8%	4.50	4.52
[Q3] 5 学生が質問したり、意見が述べられるように配慮がなされていましたか。	1989 61.1%	822 25.3%	348 10.7%	56 1.7%	36 1.1%	4.44	4.47
[Q3] 6 教員の授業に対する熱意・真剣さが感じられましたか。	2266 69.7%	734 22.6%	217 6.7%	24 0.7%	11 0.3%	4.61	4.63
[Q3] 7 授業の達成目標は到達できましたか。	2074 63.8%	858 26.4%	282 8.7%	20 0.6%	15 0.5%	4.53	4.54
[Q3] 8 コロナ対策の下での授業として、この授業は満足できるものでしたか。	2164 66.5%	800 24.6%	250 7.7%	19 0.6%	20 0.6%	4.56	4.58

令和4年度 授業評価報告書

編 集：別府大学短期大学部 FD 委員会
発行年月日：令和5年3月31日